

報道機関各位

令和5年9月11日
北九州市環境局

北九州市大連事務所、アジアカーボンニュートラルセンターによる支援

市内企業の「建設発生土リサイクル技術」が
中国大型開発プロジェクトに採用されました！

この度、市内企業である「北九環境投資有限会社」の建設発生土リサイクル技術が、中国・上海市での大型開発案件の「中国節能上海本部建設プロジェクト」に採用されました。

開発者である「中国節能環保集団有限公司」は、中国国家レベルの国有企業の中で、唯一「環境事業」を冠に掲げる巨大企業であり、今回の採用は同社にとって、今後の中国事業拡大の弾みとなる大きな実績です。

北九州市大連事務所及びアジアカーボンニュートラルセンターは、これまで同社の海外展開支援を行ってきました。今回は、中国節能環保集団有限公司へのプレゼンテーションに大連事務所職員が同行する等の伴走支援を行い、官民連携による信用獲得が受注決定に大きく寄与しました。

中国は国家政策として無廃棄物都市（ゼロエミッション）を目指しており、同社の技術は建設発生土の有効なリサイクル手法として、今後のさらなる展開が期待されます。

記

1 「中国節能上海本部建設プロジェクト」について

上海市中心部の楊浦（ヤンプー）区沿岸地区において、オフィスビルや商業施設などが集まる都市複合施設を様々な環境技術を用いて建設するものです。開発にかかる発生土リサイクルの設計・施工について、北九環境投資有限会社が受注しました。

（受注金額：496,000 元（約 1,000 万円）、契約締結日：2023 年 8 月 14 日）

- 開 発 者：中国節能環保集団有限公司
- 総 建 築 面 積：約 21.92 万 m²（2024 年竣工予定）
- 建 築 総 工 費：約 86 億元（約 1,700 億円）



2 採用された建設発生土リサイクル技術について

建設の際に発生する泥土は軟弱土とも呼ばれ、一般にそのままでは建設資材としては使用できません。建設発生土リサイクル技術により、土質を安定的かつ安価に固化処理することで、地盤支持力確保等、現場で建築資材として発生土を有効活用することができます。同社が中国で生産している環境配慮型の固化材は、機能性と安全性が高く評価されています。

【問合せ先】

環境局 環境国際戦略課
担当者：村上、磯部
電話：093-662-4020